

## 2021年度委員会事業計画並びに予算

|         |              |
|---------|--------------|
| 会議・委員会名 | ダイバーシティ推進委員会 |
|---------|--------------|

|      |   |
|------|---|
| 委員長  | 吉岡 大輔   |
| 副委員長 | 遠藤 憂子 谷 直樹  |
| 運営幹事 | 原 真   |
| 会計幹事 | 伊奈 達也   |
| 書記幹事 | 宮沢 歩  |
| 委員   | 伊藤 和 潮田 聡 臼田総一郎 小嶋 勇人<br>佐々木 聡 澤田 純平 柴崎 正司 清水 洋介<br>松本 正志 湯澤 嘉匡 |

|      |  |
|------|--|
| 基本方針 | <p>近年の組織におけるダイバーシティの推進は、女性の社会進出を促した一方で、組織変革が進まない為、少子化などの新たな問題が発生しました。その為、多様な人材を活かす仕組み作りが新たに重要視されています。社会から必要とされる組織には、様々な価値観を持つ人材とそれらを活かす仕組み、そして、その人材を支える人たちへの理解が求められています。</p> <p>まずは、サラリーマンやOL、育児をしている主婦など、様々な環境に置かれている人でも活動に参加がしやすい制度や仕組みを組織内に浸透させ、今まで築き上げてきた文化や風習、伝統は重んじながらその中にある問題点を調査研究し、解決する為の方法を画策し、変革の起点とします。また、組織や企業内の多様化の必要性と、多様性のある人材を包括できる組織の在り方を学び、時代に適した運営と、多様な価値観を活かしていく魅力ある組織づくりをメンバーと共有します。そして、多彩なメンバーを支える家族や会社の人たちへ、日ごろの想いや感謝を共有することで、多様性のある組織が維持存続する為の活動の理解を推進します。</p> <p>ダイバーシティを推進することで生まれる新たな取り組みは、青年会議所を開かれたコミュニティへと発展させ、地域への想いを共にするメンバーが自然と集まります。さらに、多彩な価値観が集う組織からは、多様な地域課題へのアプローチが可能となり、青年会議所がより地域を牽引していく存在へととなります。</p> |
|------|--|

| 職務分掌                     | 予算       |
|--------------------------|----------|
| 1. 8月第1例会の企画・運営          | 500,000円 |
| 2. ダイバーシティ推進に関する事業の企画・運営 | 520,000円 |
| 3. 組織変革計画の立案・実行          | 0円       |
| 4. 会員拡大活動の実施             | 0円       |
| 5. 地域の魅力ある人材の情報提供        | 0円       |
| 6. 出向支援に関する事項            | 0円       |

|                      |            |
|----------------------|------------|
| 7. 各種大会への参画ならびに協力    | 0円         |
| 8. 公益社団法人日本青年会議所との連携 | 0円         |
| 9. 行政・諸団体からの要請事項への対応 | 0円         |
| 10. OB・シニア会との連携      | 0円         |
| 合 計                  | 1,020,000円 |
|                      |            |